

清流の国ぎふ

郷土作家展示



飛山濃水の文学

明治・大正・昭和の郷土作家11人

第5期

特集 古地図と衛星画像でみる岐阜県の風土

期間 令和2年 8月1日(土) - 8月30日(日)

場所 岐阜県図書館1階 企画展示室

お問い合わせ 岐阜県図書館 企画課 企画振興係

GIFU PREFECTURAL LIBRARY

岐阜県図書館



The "Hizan-Nosui" Literature
飛山濃水の文学
明治・大正・昭和の郷土作家11人

The "Hizan-Nosui" Literature

岐阜県は、明治期に飛騨と美濃、両方の地域を合わせて成立しました。飛騨の深い山々と、濃尾平野を潤す清流といった岐阜県の風土を表す言葉「飛山濃水」に象徴されるように、この地は古来より豊かな自然に恵まれ、文人たちはここでたくさんの言葉を紡いできました。

郷土作家展示「飛山濃水の文学 明治・大正・昭和の郷土作家11人」では、明治から昭和にかけて活躍した岐阜県出身の作家を、岐阜県図書館で長年に渡り蓄積してきた資料と、県内外で大切に保管されてきた貴重な資料とともに、「風土と言葉」という視点で紹介します。

作家たちにとって生まれ育った故郷での経験や記憶は、生涯を通じて彼らの生き方や作品に影響したのではないかと…。こうした思いから、この展示は、11人の著作の中でも特に岐阜県とつながりのある作品を中心に上げ、その言葉の中に今を生きる私たちへ残されたメッセージを読み解く試みとなりました。

この展示は、同時代をともに生きた人には懐かしい、岐阜の未来を担う人には新しい世界への扉を開く言葉を伝えます。作家たちも見たであろう「清流の国ぎふ」の風景を思い描きながらご覧ください。

11人の郷土作家に会う

明治・大正・昭和の時代に活躍した本県出身の小説家(8人)と児童文学作家(3人)を彼らの言葉とともにそれぞれパネルで紹介。また、岐阜県にゆかりのある作品を中心に、その原稿や本、そして作家が愛用した品などを展示します。

言葉を生み出した風土と時代を知る

岐阜県の風土と作家11人の足跡を岐阜県図書館所蔵の「岐阜県管内地図」(1880年)などの古地図資料からたどります。また、作家たちの交流とそれにまつわる資料(写真・書簡など)を紹介します。



GIFU PREFECTURAL LIBRARY

岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-2-1
TEL:058-275-5111 FAX:058-275-5115
MAIL:library@library.pref.gifu.jp
http://www.library.pref.gifu.lg.jp

小島 信夫
こじま のぶお
1934年



豊田 穰
とよだ じょう
1934年



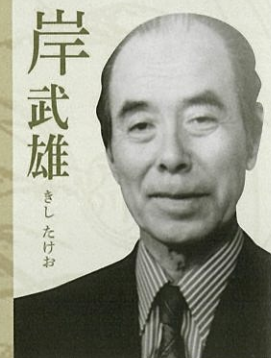
江夏 美好
えなつ みよし
1921年



早船 ちよ
はやふね ちよ
1921年



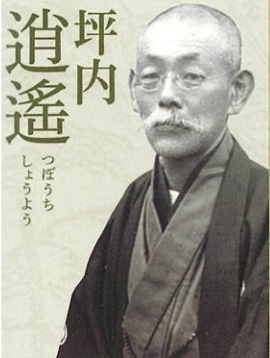
岸 武雄
きしたけお
1921年



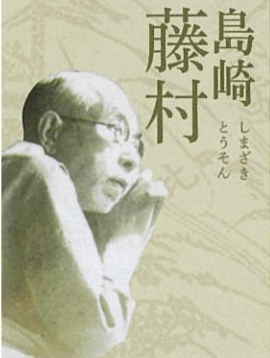
赤座 憲久
あかさ のりひさ
1921年



坪内 逍遙
つぼうち しょうよう
1872年



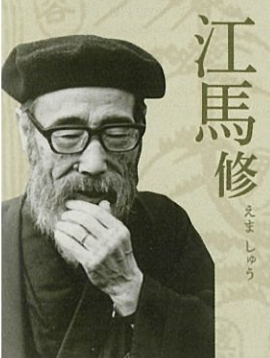
島崎 藤村
しまざき とうそん
1874年



森田 草平
もりた そうへい
1921年



江馬 修
えましゅう
1921年



瀧井 孝作
たきい こうさく
1921年

